

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

東桃谷小	学校	児童数	37
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.35	21.22	36.17	43.86	47.09	8.82	151.09	21.74	56.86
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	19.17	20.67	43.67	39.58	27.27	9.73	136.75	14.25	56.27
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

男子は体力合計点が、全国・大阪市の平均を大きく上回り、女子も全国・大阪市平均とも上回っている。種目別に見ると、男子は立ち幅跳び以外のすべての種目で全国・大阪市平均を上回り、特に上体起こし、反復横跳び、50m走などは、高い数値となっている。女子は握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、ソフトボール投げで全国・大阪市平均を上回り、20mシャトルラン、50m走で全国・大阪市平均を下回っている。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対しては、肯定的な回答が男子が91.3%となっている一方、女子が74%と全国・大阪市平均よりも低い数値となっている。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が4.5%と全国・大阪市平均よりも高い数値となっているが、女子が25%と全国・大阪市平均よりも低い数値となっている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

校庭の一部芝生化、遊具の増設、運動場の整備、体力向上をめざす取組など、子ども達の運動環境整え、休み時間等の運動の活発化を図ってきた。また、体育科学習の質を高め、運動に親しみ、運動の特性に触れる機会を数多く持つことができるようにしてきた。結果、男子は、運動習慣、体力得点とも全国・大阪市平均を上回っている。一方、女子も体力得点で全国・大阪市平均を上回っているが、運動習慣や意識調査を見てみると、「運動が好き」「よく運動している」児童と、そうでない児童との二極化が伺える。しかしながら、日々の取り組みの成果もあって、体力向上の獲得が図られていると考える。今後は、これまでの取組と子ども達の現状を踏まえ、より運動環境の整備や運動用具・施設の改善と拡充に努めるとともに、子ども達が運動遊びを好んでできるようにしていきたい。また、さらなる体育学習の充実のため、授業改善を図っていく。